

# 江の浦協育ネットの取組～「彦島を愛する心」の育成を～

下関市立江浦小学校

## 学校運営協議会について

### ①実施回数

年間に3回実施（メンバー構成－自治会・保護者ボランティア・PTA会長・地域ボランティア・学校教職員の16名）

### ②主な協議内容

- ・江浦小学校がめざす教育（学力向上や生徒指導面の充実）の理解、連携できる取組の模索
- ・授業参観・授業評価・保護者アンケートの集計結果から学校の課題を見つけ、具体的な取組への計画
- ・江の浦校区ふるさと協育ネットとコラボし、より地域に広がりを求める取組探し
- ・メンバーを招いての授業参観（若手教員の育成も含め）



学校運営協議会で協議

## 主な特色ある活動

### ◆数多くの地域の方の学校支援活動

#### 【クラブ活動、ファンファーレバンドの指導】

平家太鼓、華道・茶道、グラウンドゴルフクラブ、ファンファーレバンドの指導－地域の方の指導、活動支援

#### 【作物の栽培指導】

土や畑づくり、植え方の指導や手伝い、水やりや収穫、収穫後の焼き芋、パーティ手助け

#### 【放課後図書館の開放】

#### 【古紙回収の整理】

各家庭から持ち寄った古新聞の整理

#### 【ボランティアとのふれあい清掃活動】学期1回

#### 【登下校の見守り隊】

#### 【絵本の読み聞かせ、本修理】

#### 【水泳授業の安全見守り】

#### 【総合的な学習、生活科等の校外活動での安全見守り】

#### 【選書会の手伝い】

### ◆コミュニティルーム「えのうらサロン」の運用

空き花壇「コミュニティガーデン」の運用

### ◆「ふるさとを愛する心」の育成に向けた取組

#### 【児童が地域を知り、地域を好きになる体験活動】

遠足や校外活動－地域を巡り、地域クイズ実施  
地域行事（夏祭り）を小学校で実施



ユニット型研修



ミシンボランティア



夏祭りを小学校で実施

## 来年度にむけて

- ・地域行事を小学校で実施したり、ユニット型研修や夏休みの補習学習（パワーアップタイム）、放課後図書館開放等を実施したりすることができました。本年度は、学習に対する学校支援に目が向き、さらに学習に対する学校支援の体制を整えられる来年度にしたいと考えています。
- ・今年度の学校行事の見直しを図る上で、地域との連携が負担にならずに効率よく行え、学校理解、児童理解、地域理解につながられるようにしたいと思います。また、しっかり地域に発信しながら、より機会を増やし、地域の多様な世代と子供たちがふれあう機会を設けていきたいと考えています。
- ・小中学校の間で、学校支援ボランティアが相互に乗り入れして活動できるように、中学校区を活動範囲とする小中連携の取組を一層推進していきたいと思えます。

# 手を取り合って～学校・家庭・地域～

下関市立角倉小学校

## 学校運営協議会について

本校は、地域の方の学校への関わりが大変積極的で、教育活動に対してたくさんの支援をいただいています。学校運営協議会は「まなび」「こころ」「からだ」の3つの部会に分かれ、意見を出し合っています。第2回学校運営協議会で出された意見を紹介します。

- ・「まなび部会」……週2回行ってきた朝学支援が有効でした。今後は、指導に対して挨拶を返したり感想を伝えたりすることを習慣化したいものです。地域の関わりが子供の自己肯定感を高めることにつながっているのを感じます。
- ・「こころ部会」……あいさつ運動を児童が自主的にはじめたのがすばらしいです。挨拶をする意味も指導していきたいです。クリーン大作戦を行うことで奉仕の心も育ってきています。
- ・「からだ部会」……危機管理の面から裸足になることは難しいが、足の裏を鍛えしっかり歩かせたいものです。朝食はほとんどの子供が摂っているので、今後も食育について保護者を啓発していきましょう。

## 特色ある活動

### ◆地域の方と環境学習～ごみの処理と利用～

本校では、4年生が社会科でゴミに関する学習をするとき、地域の方が講師になって指導をしてくださいます。角倉小校区内のゴミステーションの場所や写真、よい捨て方悪い捨て方の実例、地域の方のゴミ捨てマナー向上のための取組など、子供の生活に密着した学習をすることができます。最後にはゴミの分別の体験もさせていただきました。地域を大切に作る心も養えそうです。



### ◆木工教室

本校には、コミュニティ作業所という部屋があります。ここでは地域の方が学校支援のための作業をされるのですが、子供たちのために年に数回昼休みに木工教室を開いています。部屋にはたくさんの木材、釘、鋸や金槌などの道具が準備されていて、子供たちは思い思いに作品作りを楽しむことができます。もちろん、教室が開かれる日には地域の方が10人以上来てくださり安全に活動できるよう支援してくださいます。今年は、クリスマスツリーの飾り作りやミニロボット作りをしました。製作を希望する多くの児童が効率的に作業できるように材料も全てそろえてくださって、本当に頭が下がる思いです。おかげで、子供たちはいつも木工教室を心待ちにしています。



## 来年度に向けて

来年度は、子供たちが地域に働きかける地域貢献の活動をもう1歩進めていけたらと考えています。また、地域の方の学習支援の取組は大変成果が上がったのでぜひ来年もお願いしたいと思います。さらに、学習環境の整備に向けて、学校・家庭・地域のそれぞれの知恵と力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。

# 地域と共にある「向井小学校」をめざして

## ～丸付けボランティアの取組～

下関市立向井小学校

### 学校運営協議会について

本校教育活動の充実に向け、保護者・地域住民と協働し、以下の事項の達成をめざします。

- 保護者及び地域住民の要望を踏まえ、開かれた特色ある学校づくりを推進します。
- 保護者及び地域住民が教育活動に対して主体的・積極的に支援・協力するとともに、学校と一体になって学校運営や児童の健全育成に取り組みます。
- 学校・家庭・地域、それぞれの教育力を高めていきます。

### 特色ある活動

#### ◆丸付けボランティア

実施日時：平成30年10月より 月、金の8:20～8:35に活動

活動内容：月曜（算数）と金曜（国語）の朝学習の時間に、児童が取り組んだ基礎学習プリント（やまぐちっ子学習プリント）の丸付けを、担任と共に行います。

協力人数：21名（地域の方12名 保護者9名）

#### 【児童の感想】

- ・できたプリントをすぐに丸付けしてくださるので、すぐに間違いが分かるので勉強になります。
- ・学習を通して地域の方と知り合えて、うれしいです。

#### 【保護者の感想】

- ・地域の方が親身になって接してくださっていると感じます。先生・親だけでなく、地域の方にも見守られて育てていることに感謝しています。

#### 【ボランティアの感想】

- ・継続して取り組むと、必ず学力は向上すると思います。
- ・児童の学習の世話をすることで、自分の勉強にもなり有意義に活動しています。
- ・児童と接することで、こちらも元気をもらっています。

#### 【教員の感想】

- ・個別の指導を必要とする児童に、この時間は担任が確実に指導することができるので、助かっています。

会議室で出席表に記入。担当の教室へ。



児童が取り組んだプリントに、丸付け。



活動後、帰宅。ありがとうございました。

### 来年度に向けて

学力向上に向けてできることはないか学校運営協議会で協議し、「丸付けボランティア」の活動が実施されました。当初は学力向上が目的でしたが、週に2回来校することで、地域・保護者との連携力も高まりました。来年度も継続して行っていくことが決定し、今後更により多くのボランティアに参加してもらえるよう呼び掛けていく予定です。



# 地域とともにある学校をめざして

下関市立彦島中学校

## 学校運営協議会について

### ◆主な協議内容

- ・今年度の学校運営についての説明と承認（4月）
- ・8月実施の小中合同CS研修会について（6月）
- ・「ひこしまを愛する子」の具体的取組を熟議（8月）
- ・「ひこしまを愛する子」の具体的取組を検討（10月）
- ・今年度の取組の反省と来年度の具体的取組（1月）
- ・来年度の取組についての確認と検討（3月）

## 特色ある活動

### ◆読み聞かせ（毎月）

1年生は毎月1回、2年生と3年生は学期に1回、朝読書の時間（8:25～8:35）に、地域のボランティアによる（絵本の）読み聞かせを行っています。生徒にとっては、とても静かな心が落ち着く10分間になっています。

### ◆あいさつ運動（毎月10日）

彦島地区全体で毎月10日にあいさつ運動を行っています。本校は、生徒の登校時間（8:00～8:25）に合わせて正面玄関前にPTA・生徒会の協力を得ながら地域と一体となって活動しています。

### ◆生け花活動（7・9・12月）

地域の方や保護者および本校生徒のボランティアによる、生け花活動を行っています。自分たちで生けた花を玄関や廊下に飾り、毎日の水替えも行いました。

### ◆座談会

彦島中学校家庭教育支援チームが主催し、「第1回彦島中何でも座談会」が開催されました。第1回は「十五歳を見据えた彦島地区の子どもたちの育成」をテーマに彦島地区の小中学校の保護者・教職員が一堂に会し、活発な意見交換がなされました。第2回は10月12日（金）に「学力向上のため、今、何をすべきか？」をテーマに座談会を開催しました。

## 来年度に向けて

小中合同CS研修会で熟議した「ひこしまを愛する子」（目ざす子ども像）について

- ・具体的な取組を検討・決定し実践していく。
- ・さらなる小学校との連携を強化し、小中が繋がった取組を行う。



彦島中マスコットキャラクター

「ひこポン」

